# 隣保館だより



2017年 12月号

### 発行●九重町隣保館

大分県玖珠郡九重町大字右田3088-2 TEL:0973-76-2468 FAX:0973-76-2446



輝く明日のために

UNHN つた **~人権を伝え** 

しんけん カ ひろ 人権の輪を広げ

こころ むす 心を結ぶ~

# 第18回「いのち・愛・人権フェスティバル」開催

12月7日休に九重文化センターで、第18回「いのち・愛・人権フェスティバル」を開催しました。

1948 (昭和23) 年12月10日に「世界人権宣言」が採択されたことを記念して、毎年12月4日から10日までを人権週間と定め、全国で様々な取り組みが行われています。

九重町では、1998 (平成10) 年12月7日に九重町隣保館で差別落書きが発生し、多くの人々の心を傷つけました。このことを風化させないために、2000 (平成12) 年から毎年「いのち・愛・人権フェスティバル」をこの日に開催しています。

今年度は『輝く明日のために~人権を伝え・人権の輪を広げ・心を結ぶ~』をテーマに取り 組みました。

2016 (平成28) 年12月16日に「部落差別解消推進法」が施行され1年がすぎました。

現在もなお部落差別が存在する現実を思うとき、人と人のつながりから、一人ひとりの人権が尊重され、すべての人が幸せに暮らしていける社会を目指して、今一度、同和問題をはじめとする、あらゆる人権問題を自分の課題として考え、人権の輪を広げ、信頼と絆を結び、人権が尊重される輝く九重町をみんなで築いていきましょう。

## **シンシンシ** 【人権のステージ】 **シンシンシン**



実行委員長あいさつ



たんぽぽの会・わーくすたんぽぽ&九重町職員労働組合



九重町立野上小学校児童



九重町立ここのえ緑陽中学校生徒



九重町隣保館ハッスルシルバーズ(たんぽぽ会)



部落解放同盟大分県連合会九重支部

# **♣♣♣♣♣** 【人権のひろば】 ♣♣♣♣♣



人の世に熱あれ 人間に熱あれ



部落差別解消推進法



障害者差別解消推進法



ヘイトスピーチ解消推進法



編み物教室生の作品



生け花教室生の作品





差別をなくす人権標語



中学生による人権絵画



4地区人·同啓活動報告



ばあちゃんのリヤカー



会場の様子



たんぽぽの会・わーくすたんぽぽ



ホワイエの様子

# 隣保館人権学習会「暲がい者の人権」を開催しました。

11月15日(水)に九重町隣保館において、「うつ病アドバイザー」の安倍誠さんを招いて、「うつ地獄から帰ってきた!」と題して学習会を開催しました。

2014 (平成26) 年にうつ病を発症され、私の経験~どのような経緯をたどったのか~という内容の中から、精神障がい(疾患)になって、自分自身も精神障がいに偏見があることに気付き、精神障がいに対する差別が今なお存在することや、うつ病になった時に、多くの人の励ましや「傾聴」の重要性を強く語られ、その経験から「傾聴スキル」を活かしたボランティア活動に取り組むようになったことを話していただきました。



講師 安倍誠さん

#### 参加者の感想を紹介します。

- ◇すべての体験を話して頂き自分の中の精神障がい疾患に対して差別をもっていることに気づきました。うつ病のこわさに対して支える人のいることが必要であると感じました。
- ◇体験談として具体的に話していただいて大変わかりやすく、あらためて気づいた事もありました。何より、人前で話し活動を続けられていること、尊敬します。ありがとうございました。

# 同和問題 Q&A

# ○ 同和問題とは

▲ 日本には、一部の国民が特定の地域出身であることや、そこに住んでいることを理由に 結婚に反対されたり、就職で不当な扱いを受けたり、インターネット上に心ない誹謗中 傷が書き込まれるなどの差別を受けることがあります。これが部落差別です。 この部落差別を原因とする社会問題を同和問題といいます。

大分県生活環境部人権・同和対策課資料より参照

## ◇これからの行事◇

#### 【月・木は人権相談日】

月日	行 事 名
12月18日(月)	編み物教室
12月20日(水)	ストレッチ体操教室
12月21日(木)	デイサービス事業(すずらん会)
12月26日(火)	デイサービス事業(ひまわり会)
12月27日(水)	生け花教室

月 日	行 事 名
1月8日(月)	編み物教室
1月11日(未)	デイサービス事業(たんぽぽ会)
1月15日(月)	編み物教室
1月17日(水)	ストレッチ体操教室
1月18日(木)	デイサービス事業(すずらん会)

